

本山寺山森林づくりの会」活動報告(2021.11.04)

文・写真：武田、山國

日時：2021(令和3)年 11月 4日(木) 9:30～15:00

気象：晴(気温 14℃)

活動エリア：44 林班は-02

活動内容：地域環境保全(里山林保全)

参加者(会員)：猪川 誠、石原順子、斧田一陽、黒山泰弘、武田壽夫、山 國

計 6名

<わが溪は緑……>



先月 24 日に取り掛かった溪流とその兩岸斜面の整備を続行。
併せて、目につく杉の枯れ枝も高枝切り鋸で枝打ち。

左は 1941 年の米国映画のポスター。舞台は英国ウエールズの炭鉱町だが、
我々の『溪』も、タイトルのような「心の緑」が広がれば……。

小人数だが、今日も「出来ることを、むりなく安全に」。特に、表面の泥岩
がズリ落ち易い一帯。注意一秒怪我……。 (始業時に注意喚起)

(ついでに、1954 年の昨日は「ゴジラ」第一作公開日。こちらもお忘れなく)

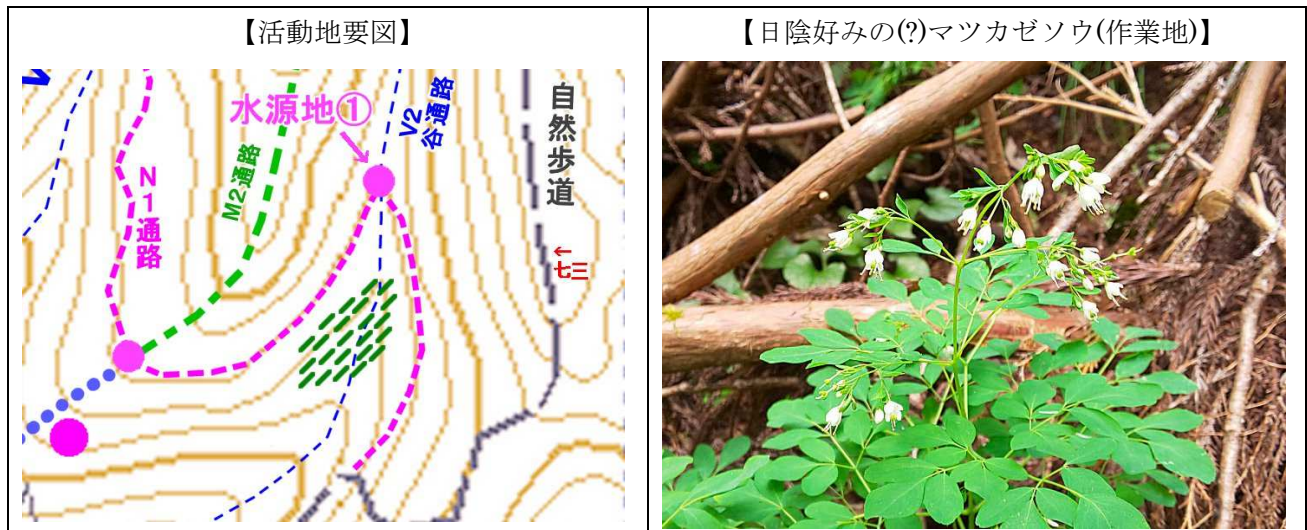
<今日の成果>

小人数だが、少数精鋭(?)。斜面に岩だらけの河床と足元は悪いが散開して作業出来たせいか、丁寧に
0.25ha を整備。枝打ちは 20 本程。ただ、斜面、沢沿いとも、地盤が緩く杭は打ち辛い。掛け矢必携。

→一帯は泥岩が散在するばかりで、杭は相当深く打ち込まないと固い地盤に届かない。

この山の地層の成り立ちについて、ブラタモリの(NHK)な研究はないものか？

<写真編①>



<写真編②>

【倒木累々の右岸山腹⇒玉切りして棚積みを繰り返す】



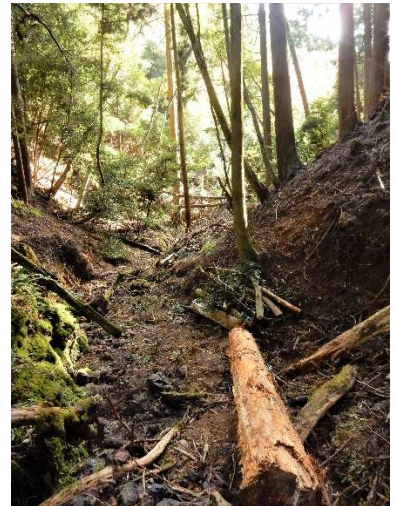
【集めた倒木を杭打ちして棚積み中(左岸)】



【作業前の溪流(下流を見る)】 ⇒⇒



⇒ 【左の作業後(河床スッキリ)】



【作業前の溪】 ⇒⇒



⇒ 【左の作業後】

